



8月園だより

2020年8月
尚徳福祉会
沼袋西保育園
園長

長かった梅雨が昨日やっと明けました。今年は待ちに待った太陽と青い空ですが、子ども達は、夏を待ちきれず、水遊びや泥遊び、色水遊び、片栗粉遊び、泡遊びに夏野菜の収穫など、夏ならではの体験を思いきり楽しんでます。

先日は、園内で夏まつりを行いました。例年でしたら保護者の方と参加していただく行事ですが、子ども達と職員で少人数づつ各コーナーを回って楽しく夏まつりを終えることができました。

今年は多くの花火大会の中止が決定していたり、お祭りも中止となる場所が多いと聞きます。連日のコロナ報道で気が滅入りそうになることもありますが、神経質になり過ぎず、感染症対策はしっかりと行い、子ども達が楽しめるような工夫をしていきたいと思えます。

コロナ対策は長期戦になりそうです。更に夏の身体はかなりの体力を消耗します。だからこそ、いつも以上に「食事・睡眠・休養」が大切です。体調を整え、免疫力を高めて苦難の時こそ笑顔を忘れず元気に過ごしたいものです。



☆8月の予定☆

- 4日(火) 避難訓練
- 5日(水) 幼児身体計測
- 6日(木) 乳児身体計測
- 13日(木) 0歳児健診
- 27日(木) 0歳児健診

※3日・24日・31日の各月曜日、英語であそぼう

☆9月の主な予定☆

- 1日(火) 引き渡し訓練
- 2日(水) 幼児身体計測
- 3日(木) 乳児身体計測
- 8日(火) 運動会総練習
- 10日(木) 0歳児健診
- 16日(水) 運動会総練習
- 24日(木) 0歳児健診
- 26日(土) 運動会

※7日・14日・28日の各月曜日、英語であそぼう

☆お知らせ・お願い☆

○連絡帳に沢山のシールを貼っているお子さんが目立ちます。紛失や誤飲、トラブルの原因になります。お子さんの目印としてのシール以外のものはご遠慮ください。大人間の連絡としてのノートです。ご理解いただきご協力をよろしくお願いいたします。

○マスク忘れや予備がないお子さんが目立ちます。しばらくはマスク着用の生活が続きます。お忘れのないようお願いいたします。園からお貸しした際には新品のご返却のご協力をお願いいたします。

○8/3~8/17、 専門学校より実習生が1名、
8/20~9/2 に 大学より実習生が1名入ります。実習前より行動記録・体調チェックを行っております。更に新型コロナウイルス接触確認アプリにより確認をしております。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○給食のフォトフレームについて、曜日別で各クラスの給食の様子を掲示しております。現在コロナ禍で各クラスの食事時間を長く設け、机で向かい合わせにならないよう遊びの区切りが付いた子から順に食べております。その中でクラス全員の写真を撮ることが困難になっております。8月より給食・離乳食・おやつ・夕食のみの掲示とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

○9/1(火)は引き取り訓練です。コロナ禍、災害への備えは重要課題です。可能な方はご参加よろしくお願いいたします。別紙にてお知らせいたします。

○9月に予定しております運動会につきまして、今現在はまだ決定ではございませんが、一度に全員が集まって行うスタイルは難しいと考えます。例えば、幼児クラスのみクラスごとに入れ替え制で規模を縮小し行う等、検討しておりますが、今後の新型コロナの状況によってはまた変更となる可能性もございます。

区内の認可保育園でも複数感染が確認されておりますので、もうしばらく状況を見て、決定して参ります。

かんしゃく



かんの虫には昔の親も困っていた

かんしゃく持ちの子というのは、夜泣きやきかん坊と同様に、持って生まれた性格の面が強いように思います。かんしゃくを、昔の人は「かんの虫」と呼んで、やっぱり手をやいていたようです。

全国いたるところに「虫封じ」の風習が残っていますが、現代でも、かんしゃくを抑えるのにこうすればよいというようなノウハウはありません。

かんしゃくを起こす子は、神経活動の過敏なタイプで体から突き上げてくるものがとても強くて、自分で自分をコントロールできなくなっているのでしょう。たぶん、いちばん困っているのは本人なんだということを、理解してやってください。

大人になるのが楽しみな子

こういう子は大人になると、人間的にとっても素晴らしい人になります。「問題児」ほどおもしろいという典型的なタイプです。こういう子は、時間をかけて、自己形成を見守りましょう。なんでもかんでも押さえつけるのではなく、かんしゃくを

主婦の友社 0~3才個性を伸ばす能力を育てる
汐見 稔幸 氏

起こしたら、「ほらまた始まったね。〇〇ちゃんも、そんなにしょっちゅう怒りたくなって疲れるね」などと声をかけてやってください。

ただし、暴力をふるって他人に害を及ぼすとか、自分でわかっているのにわがままなことを言うとき(2才児では、まだありませんが)はきちんとした対応をして「おまえの言っていることは、わがままだ」とわからせることもたいせつです。

こういう子を育てていると、お母さんもエネルギーがいりますね。道のまん中でひっくり返って泣きわめいたりされると、周りの人の目も気になるし、どうしていいかわからなくなってしまいます。こういうときは、とにかくひっかかえてその場から連れ去ってしまうしかありませんが、こういう子はふだんからお父さんの出番をなるべく多くして、この時期を乗り切っていきましょう。

疲れたときは、おじいちゃんやおばあちゃんに預けたり、近所の知り合いに頼むなどして、お母さんの気分転換をはかることもたいせつです。「育てにくい」からこそ、周りの大人がみんなでお母さんを助けていかなければなりません。そのかわり、成長するに従って、そのたいへんさが楽しみに変わっていくでしょう。

新型コロナウイルス対策について

- ・3歳以上のお子さんのマスク着用について、引き続き登降園時にはマスク着用をお願いいたします。熱中症に留意し、気温、湿度、活動内容を考慮しながら使用して参ります。予備も忘れずに持たせて下さい。
- ・登園時、お子さんとの手洗いのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。4・5歳児は自分で手を洗います。登降園時、保護者さんのマスク着用についてもよろしくお願いいたします。
- ・37.5℃以上の発熱があった場合や呼吸器症状、その他体調不良(嘔吐、下痢等)が認められる場合はお休みをお願いします。(職員も同様の対応を取らせていただいております。)
- ・発熱(37.5℃以上)等が認められた場合は、解熱後24時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまでは、登園をお控えください。ご家族に発熱等が認められる場合にも家庭保育をお願いします。
- ・保護者の方がご在宅の場合には、お子さま同士の感染を防ぐため、登園のご配慮をお願いします。
- ・園児・職員ともに手洗い、うがいの徹底を行います。又、手すりや扉など、子どもがよく触る場所を中心に消毒を行っております。
- ・給食時は対面での食事を避け、時間差で全員が食べるようにしています。
- ・午睡時は子ども同士の口元が1m以上離れるよう、足と頭を交互にして寝ています。
- ・保育活動について、乳幼児が集団生活をする保育園では子ども同士の密集・密接・密閉をさけることは困難なことも多くあります。できるだけ感染を避ける保育内容を検討し活動を行えるよう工夫して参ります。
- ・保護者の方がPCR検査を受ける場合、結果がでるまでお子さんも家庭保育のご協力をお願いします。結果が陽性の場合、濃厚接触となりますので、お子さんもPCR検査を受けていただくこととなります。